

ラッピングバスでCO2削減をPR

環境省オフセット・クレジット制度を利用

NPO法人冒険の鍵クーン(村田君子代表)によるオフセット・クレジット(J・V・E・R)制度を利用したラッピングバスのお披露目セレモニーが6月1日、市役所森吉庁舎前で行われました。

オフセット・クレジットとは、日常生活や経済活動などで排出される二酸化炭素(CO2)を各自が削減する努力をし、それでもやむを得ず排出されるCO2を植林や森林保護などのクリーンエネルギー事業へ投資して、相殺(オフセット)するカーボン・オフセットの一つで、環境省の認定基準を満たす信頼性の高いもの



▲ラッピングされた自分のイラストを見る小学生

のをいいます。冒険の鍵クーンは、日本郵便年賀寄付金助成事業を受け、市が「森林吸収事業」生物多样性保全絶滅危惧種クマゲラのふるさとの森プロジェクト」で整備したオフセット・クレジットのうち750トン分を購入。市内を走る全ての路線バス22台が1年間に排出するCO2を相殺します。また、市内の小学5年生が描いたクマやクマゲラ、カブトムシなどを自らを題材にした148枚のイラストを市内で運行する2台の路線バスにラッピングを施し、取り組みをPRします。

セレモニーには、市や日本郵便株式会社東北支社、イラストを描いた小学生など関係者約50人が出席。村田代表は「子どもたちが森に学び、森を知り、地球上の生き物が住みやすい環境を作っていくことが、大変必要なことと考えます。今回ラッピングされたバスを見かけましたら、地球環境を家族の話題にして関心を持ってもらいたい」などとあいさつしました。

ラッピングバスは、平成26年5月31日までの1年間、市内を走ります。

おいしさを全国へ発信

日本バター餅協会総会

日本バター餅協会(村井松悦会長)の平成25年度の総会が6月7日、会員など約20人が出席して市交流センターで行われ、売り込みを強化することなどを確認しました。

総会では村井会長が「我が郷土の味『北あきたバター餅』が全国的に大ブレイクした。また、市による商標登録やバター餅の里宣言、更にはバター餅の歌や、ゆるキャラバタもつちなどがこの人気を後押ししている。そして、ニッポン全国おやつランキングで4位入賞を果たし、全国の百貨店へも進出するようになり、この波及効果はかなりのものになった



▲総会後に行われた、バター餅製造に係る衛生管理講習会

ている。これを一過性のものとして終わらせず、今後も市の特産品として未永く愛され、おいしさを全国に発信し、バター餅の全国制覇のため頑張らしましょう」などとあいさつ。議事では平成24年度事業報告、収支決算報告が行われたほか、平成25年度の事業計画や収支予算、百貨店や物産展における協会の手数料、商標使用停止に関する規定などがそれぞれ承認されました。

平成25年度事業では、バター餅マップやパンフレット、贈答用に使用するパッケージデザインの作成のほか、「バター餅の日」の制定、バター餅大使の任命、敬老会の参加者へ「寿命が延びるバター餅」の贈呈が新たに計画されました。

北あきたバター餅は、今年の春から首都圏の百貨店からの出店オフアアが相次ぎ、今後は大阪の百貨店へも進出が予定されています。

総会終了後には、バター餅製造に係る衛生管理講習会が開催され、会員らは、食中毒の原因となる病原物質の種類や販売する際の保存方法、施設の衛生管理など、夏場に向けた対策について学習を深めました。

金融機関と災害時協力協定を締結

津谷市長定例記者会見

津谷市長の定例記者会見が6月12日、市役所で開かれ、市議会6月定例会に提案する案件や災害時の相互協力に関する協定、メガソーラー施設の誘致などについて説明しました。

定例会に提案する予算については「今年度は改選期であったことから、当初では骨格予算として編成していたが、今補正予算では9億9738万3千円を追加して、総額を211億4870万6千円とすることとした」と報告。また、歳出の主なものを挙げ、そのなかで風しんワクチン接種の助成について「市の重点事項として掲げている『生み育てやすい

子育て環境の整備』を進めるため、一人でも多くの方に安心して子供を産んでいただくため実施する」と強調しました。

災害時の相互協力に関する協定については「市内に店舗を有する秋田銀行・北都銀行・秋田県信用組合・東北労働金庫・JA鷹巣町・JAあきた北中央の計6つの金融機関と6月17日、締結式を行う。具体的には、各金融機関が所有する施設を避難・物資集積場所として提供いただくとともに、支援物資や情報の提供などをお願いするもの。これまで郵便局と同様の協定を結んでおり、今回をもつて市内に所在する全ての金融機関と締結することで、市民のより安全・安心の確保に繋がるものと考えている」と述べました。

また、旧種苗交換会跡地へのメガソーラー施設の誘致については「かねてより住民説明会等を開催しながら進めてきたが、事務レベルでの土地の賃貸借契約が進み、関連業者による工事着工の安全祈願祭を6月27日に実施することになった。売電開始時期は11月末頃と伺っている」と話しました。

市長ダイアリー

◇5月16日～6月15日

5月17日(金)▽第162回東北市長会総会(仙台市)

20日(月)▽米代川治水期成同盟会ほか合同総会(大館市)▽北秋田市

市民院運営連絡協議会(同病院)

21日(火)▽秋田未来づくり本部会議(秋田市)

22日(水)▽北秋田職業訓練協会第44回通常総会(中央公民館)

23日(木)▽第5回みちのくダム湖サミット(福島県三春町)

26日(日)▽東京圏あに会第27回総会(東京都台東区)

27日(月)▽北秋田市保育園等の在り方に関する提言書受理(本庁舎)

▽米代川重要水防箇所合同巡視(今泉堤防)

28日(火)▽平成25年度秋田県史跡整備市町村協議会総会(秋田市)

▽平成25年度第1回秋田県・市町村協議政策会議(秋田市)

29日(水)▽部長会議(本庁舎)▽北秋田地域振興局との意見交換会

(本庁舎)

30日(木)▽特別職報酬等審議会(本庁舎)▽平成25年度森吉山野生鳥

獣センター運営協議会総会(四季美館)▽北秋田市鷹巣自治

6月2日(日)▽平成25年度北秋田市水防訓練(米代川河川敷)▽第29回ふ

るさと踊りと餅つこまつり(駅前通りほか)

3日(月)▽秋田県市町村振興協会平成25年度第1回理事会(秋田市)

4日(火)▽東北国道協議会要望活動(東京都千代田区)▽第9回水害

サミット(東京都千代田区)

5日(水)▽第83回全国市長会議通常総会(東京都千代田区)▽全国市

長会議に際する外務大臣主催レセプション(東京都港区)

7日(金)▽平成25年度北秋田市日沿道・あきた北空港・ニッ井白神

間建設促進期成同盟会総会(ホテル松鶴)

10日(月)▽平成25年度北秋田市土地改良区連絡協議会総会(ホテル松鶴)

11日(火)▽秋田県森と水の協会平成25年度定時社員総会(秋田市)

12日(水)▽定例記者会見(本庁舎)▽部長会議(本庁舎)



▲災害時の相互協力やメガソーラー施設の誘致などについて説明する津谷市長